

教科(科目)	産業社会と人間	単位数	2単位	年次	1年次
	必修	必修	総合選択	自由選択	
使用教科書	産業社会と人間 よりよき高校生活のために 四訂版（学事出版）				
副教材等	なし				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育みます～ ①社会の価値創造に寄与できる力を育成します。 ②自分の居場所に主体的に粘り強く関わろうとする態度を育成します。 ③自分と他者の人権を共に尊重する姿勢を育成します。
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①各教科・科目で習得した知識・技能を、他教科や他分野で活用するなど、教科横断的な教育活動を展開します。 ②地域と連携する活動を教育課程に位置づけ、授業での学びが地域の充実に活かされるような授業を行います。 ③人文・自然科学系列、福祉・家庭系列、工業技術系列、ビジネス・情報系列の4系列を設置して、個別最適な学びを軸とした主体的な学習を進め、幅広い進路希望に対応します。 ④選択授業、少人数授業を数多く設定し、個性を生かした主体的な選択や実践的・体験的な学習を重視することで、生徒の適性や理解度に合わせた丁寧でわかりやすい授業を実施します。 ⑤一人ひとりの人権の尊重のもと、発達支持的生徒指導を軸に、みんなが安心して学べる場所にする風土づくりに取り組みます。

2 学習目標

- 産業社会における自己の在り方生き方について考えたり、社会に積極的に寄与し、生涯にわたって学習に取り組む意欲や態度を身に付けたりしていく過程を通して、次のような事項を指導する。
- (1) 社会生活や職業生活に必要な基本的な能力や態度及び望ましい勤労観、職業観を育成する。
 - (2) わが国の産業の発展とそれがもたらした社会の変化について考察する。
 - (3) 自己の将来の生き方や進路について考察するとともに、各教科・科目の履修計画を作成する。

3 指導の重点

- ・講話の聴講や見学、実習やボランティア活動などの体験的・実践的な学習を多く取り入れ、現実の産業社会に関する学びを深め、その中で自己の在り方生き方を探求します。
- ・学習内容に関するテーマや活動の成果についての討論や発表を通して、将来の社会生活や職業生活に必要な態度やコミュニケーション能力や態度を育成します。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・産業社会の成り立ちや仕組み、地域の産業や企業等に関する基本的な知識を身につけている。 ・社会生活や職業生活に必要な基本的な知識・技能を身に付けるとともに、望ましい勤労観、職業観について理解している。	・産業社会における自己の将来の生き方や進路について考察し、社会に積極的に寄与するための手段・方法を模索している。	・産業社会の成り立ちや仕組み、地域の産業や企業等に関する基本的な知識を身につけようとしている。 ・社会生活や職業生活に必要な基本的な知識・技能を身に付け、望ましい勤労観、職業観について理解しようとしている。 ・産業社会における自己の将来の生き方や進路について考察し、社会に積極的に寄与しようとしている。

5 評価方法

評価方法	各観点における評価方法は次のとおりです。		
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・小テストの分析 ・ワークシートや提出物の内容の確認 などから、評価します。	・小テストの分析 ・ワークシートや提出物の内容の確認 ・授業中の活動への取組みの観察 などから、評価します。	・ワークシートや提出物の内容の確認 ・授業中の活動への取組みの観察 などから、評価します。
	内容のまとまりごとに、各観点「A：十分満足できる」、「B：おおむね満足できる」、「C：努力を要する」で評価します。内容のまとまりごとの評価規準は授業で説明します。		

6 学習計画

月	単元名	教材名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	1 自分を見つめてみよう	・教科書	・オリエンテーション ・系列説明会 ・自己理解、自分史、キャリアデザイン	4	・ワークシート ・活動への取組み
5			・適性検査 ・コミュニケーション・スキル	8	・ワークシート ・活動への取組み
6	2 生きていくこと 働くこと		・履修計画作成 ・生きること、職業について	6	・ワークシート ・小テスト ・活動への取組み
7			・上級学校見学 ・職業人講話	6	・ワークシート ・活動への取組み
8	3 社会の中で生きる こと		・地域に関する講話 ・環境問題、持続可能社会 ・情報社会	10	・ワークシート ・小テスト ・活動への取組み
9			・アサーショントレーニング ・地域探訪、ボランティア活動	8	・ワークシート ・小テスト ・活動への取組み
10					
11	2 生きていくこと 働くこと		・職業講話 ・企業見学	8	・ワークシート ・活動への取組み
12	3 社会の中で生きる こと		・情報モラル、多文化共生社会 ・地域探究	6	・ワークシート ・小テスト ・活動への取組み
1			・租税教室 ・福祉社会、社会保障制度 ・ジェンダーと働き方、労働環境	8	・ワークシート ・小テスト ・活動への取組み
2	4 なにを学びます か、どう生きて いきますか		・ライフプラン作成・発表会	6	・ワークシート ・活動への取組み ・発表の様子
3					

計70時間(50分授業)

7 課題・提出物等

- ・主な提出課題は、各活動で使用するワークシート、活動後の振り返りシート、発表で使用するスライド等です。
- ・授業内容に関する小テストを行います。

8 担当者からの一言

将来自分がどのように生きていきたいかを想像しながら、なりたい自分に近づくために今やるべきことに取り組む科目です。自分を見つめ、自分の進路を考え、これから自分が生きていく社会について一緒に考えていきましょう。そして、自分の人生の手がかりとなるよう学習を進めていきましょう。

(※A 4 両面 1 枚以内)